

令和8年新年祝賀セレブション 野口大使挨拶
2026年1月21日 於大使公邸

本日は、令和8年新年会にお越し頂き誠にありがとうございます。昨年12月に大使として着任しました、野口泰です。私は2017年から2020年までサンパウロで勤務した経験があり、5年ぶりにブラジルで勤務できることを大変楽しみにしていました。本日も、久しぶりにお会いした方も初めてお会いする方もいらっしゃいますが、多くの方々にお集まりいただき新年をお祝いできることを大変嬉しく思います。

日本には干支というものがあり、昨年は再生と成長のシンボルである巳(み・へび)年でした。日本とブラジルの外交関係樹立130年であった昨年は、ルーラ大統領が国賓として訪日し、佳子内親王殿下がブラジルをご訪問されました。また、年間を通して両国各地で様々な行事が開催されました。非日系の方々や若い世代も巻き込みながら、政治や経済、文化、学術面等で二国間関係が強化される様子は、まさに巳年に相応しく再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になったと思います。

さて、2026年は午(うま)年にあたります。日本では、午は飛躍や力強さ、成功の象徴であり、また古くから神の使いとして幸運を運んでくる動物と認識されています。午年は、物事が順調に進む年、これまでの努力が実を結ぶ年、そして新たな挑戦に向いている年と考えられています。

2026年は、昨年の日本ブラジル外交関係樹立130周年を通して醸成された機運を大切にしつつ、両国間で確認された共通の目標を達成するため、また、活発な交流の中で生まれたアイデアを実現するため、引き続き日系社会の皆様や関係各位と連携して参りたいと考えています。

実は私も午年生まれですので、馬のようにフットワーク軽く活動していきたいと思います。

最後に、本日は、先ほどご覧いただいた琉球國祭り太鼓のパフォーマンスのほか、日系団体の展示コーナーを設けました。日系の方々はもちろん、非日系の方々や若い世代が参加している活動もありますので、ぜひブースにお立ち寄りいただき、当地における日系社会の活動や日本文化促進の現状を知っていただければと思います。日本文化や留学に関する展示もぜひご覧ください。また、今年も寿司や天ぷら、そば、日本酒等を用意しましたので、どうぞお楽しみください。

今年開催される重要なイベントについてご紹介したいと思います。6月に北米で開催されるサッカーワールドカップに加え、3月にはワールド・ベースボール・クラシック（WBC）が開催され、これには日本とブラジル両国が参加します。

野球は日本人移民によってブラジルに伝えられたものであり、日系ブラジル人コミュニティがこのスポーツの国内普及に重要な役割を果たしてきたことを忘れてはなりません。この意味で、両国の深い歴史的・文化的絆を象徴するワールド・ベースボール・クラシックへのブラジルの参加を支援してくださった日系コミュニティの皆様に、心からの感謝を申し上げます。

それでは、皆様にとって、2026年が素晴らしい年となることを心から祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

（了）